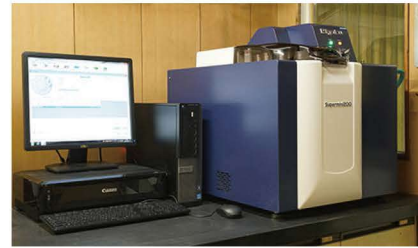


品質対応

各種機器による製品の精密な検査はもちろん、ゴミ・ブツ・防虫対策ライン、オープン内低融点凝固物の除去など、様々な品質向上への対応を実施しています。

試験・検査

当社研究室では、長期間にわたり様々な最新機器を使用した試験を繰り返し検証し、製品の信頼性や品質向上のための研究をたゆまず続けています。



【波長分散小型蛍光X線分析装置】
化成処理等の薬液中元素の定量分析を行う装置



【塩水噴霧試験機】
塩水噴霧により腐食を加速して耐食性を確認する装置



【分光光度計(色差計)】
色彩の3原色を数値化し基準色との差を測定する装置



【光沢計】
塗装表面の光沢(光の反射によって生じるツヤ)を測定する装置

ライン対策

ラインへのゴミ・ブツ、虫などの侵入を防止し、オープン内を徹底清掃しゴミを除去するなどの対策をとることで、品質を均一化させています。

照明のLED化

LEDの光は波長によりムシが寄り付きにくい、という特性を活用して防虫対策に役立っています。もちろん省エネ性もアップします。

ISO9001 (2015年度版 認証取得)

市川・一関工場は、一貫した製品・サービスの提供、顧客満足の向上を目指す品質マネジメントシステムの認証を取得しています。



環境対応

エコロジーでエコノミーな技術や製品の開発は、企業が目指すべきものです。アズマプレコートでも、エネルギー源や製品性能で環境対応に努めています。



サテライト設備(一関工場)

クリーンエネルギーLNG

価格が高騰し将来的な調達も不透明なLPG(ブタンガス)をLNG(天然ガス)に転換することで、CO₂削減と燃焼ガスの清浄度向上による品質向上を図っています。

クロメートフリー

有害な六価クロムを錆び止め剤として使用しないクロメートフリー塗料を開発し、環境汚染のない製品を供給しています。

APC アズマプレコート株式会社

本社・市川工場 〒272-0127 千葉県市川市塩浜2丁目30番地 TEL(047)396-0171 FAX(047)396-0177
一関工場 〒021-0822 岩手県一関市東台14番地41 TEL(0191)26-1311 FAX(0191)26-1323

<http://www.azuma-apc.com>

詳しい情報は、当社ホームページをご覧ください。



APC アズマプレコート株式会社

事業内容

アズマプレコートは、金属板に多彩な表面機能や色彩を施す「金属特殊コーティング事業」を中心に、電力を販売する「太陽光発電事業」や流通に好適な立地を生かした「賃貸倉庫業」などを事業の柱としています。

アズマプレコート株式会社。ちょっと変わった社名だと思いませんか。「プレコート」という聞きなれない言葉が社名に使われているのには理由があります。プレコートとは、プレ=あらかじめ、コート=塗装、された材料という意味です。従来、塗装工程は切断やプレス加工後の形になった金属に施す方法が主流でした。しかし大量に生産されるようになると、この方法ではコストがかかり非効率的です。そこで登場したのが「あらかじめ塗装された」プレコート材です。社名のプレコートには、そのような意味合いがあります。

当社は、千葉縣市川市、岩手県一関市の両生産拠点にて、鉄・ステンレス・アルミニウムなどのコイル板を、ロールコーターという方法で安定的に塗装することが主な業務です。金属の板でコイル状のものであれば、どんなものでも塗装することがモットーです。そして当社の製品は、加工後に私たちの暮らしを豊かにする様々なものに姿を変え使用されています。

昨今、私たちを取り巻く環境は日進月歩で変化しており、お客様のニーズも多様化しています。私たちアズマプレコートは、これからも常に新しい技術をお客様に提供できるよう、そして塗装を通して社会に貢献する企業を目指していきたいと考えています。



代表取締役社長
石井伸之

企業理念

アズマプレコートの企業理念は、「誠実・挑戦・感謝・信頼」という言葉に集約されます。具体的には、

- 健全経営で魅力ある企業を目指す。
- 誠実で信頼のおける企業を目指す。
- 企業活動を通して社会に貢献する企業を目指す。

という姿勢です。

私たちはこのような理念のもと、プレコート鋼板をはじめ、ステンレスやアルミなどの特殊コーティング加工で、お客様のニーズにお応えしてまいりました。多彩な塗装技術を駆使し、素材の耐久性を高め、安定した品質と均一な美しい外観を持たせた製品を提供し、未来を見据えた「長寿命性」「高機能性」「高意匠性」を併せ持つ製品を創り出すため、日々研究努力を続けています。そしてお客様の夢が、建材、家電、自動車、情報関連など様々な優れた生活関連製品へと応用され、限らない可能性へと広がっていきます。

品質方針

基本理念

1. アズマプレコートは製造業とサービス業の中間に位置する2.5次産業を認識し、塗装というサービス価値をお客様にスピーディーに提供いたします。
2. 要求事項に基づく品質マネジメントシステムを構築・実行し、有効性の継続的改善をもって品質の維持・向上を図り、お客様から信頼され喜んで頂ける製品を提供いたします。

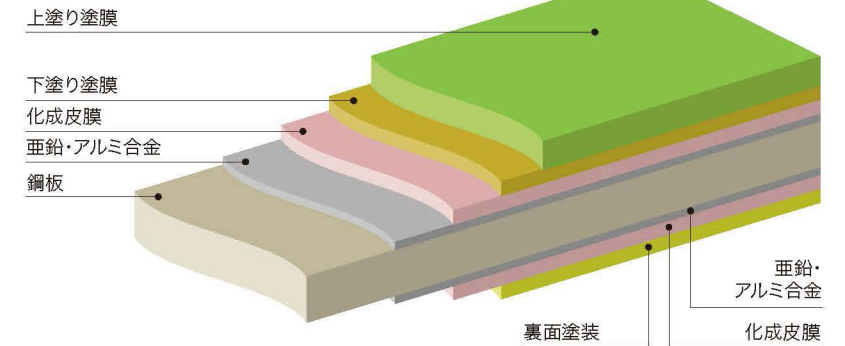
行動指針

- ① 工程品質を高め、クレームゼロを目指す。
- ② 生産効率を高め、安定した製品供給を継続する。
- ③ コミュニケーションを高め、顧客ニーズへの確に対応する。
- ④ 関係法令を遵守し、お客様へご迷惑をお掛けすることなく、地域・社会へも貢献する。

金属特殊コーティング事業

アズマプレコートは、金属板の着色・クリヤー・意匠塗装、機能・特殊コーティング等「金属特殊コーティング」のフィールドで、お客様のニーズに高い技術でお応えします。

塗装亜鉛めっき鋼板の塗膜構成例(2コート2ベーク)



太陽光発電事業



平成26年より一関工場の敷地内に500kwの太陽光発電施設を設置し稼働させています。その規模は架台アレイ154台、パネル2,310枚にも及び年間640,000kwhの発電を可能にしています。当社ではこのエコでクリーンな太陽光発電施設によって発電した電力を電力会社に販売しており、事業収益としています。

賃貸倉庫業



当社の市川工場に隣接する臨海部に、東京に近接し道路網が整備されているという同地域の特性を生かし物流に特化した倉庫を建設。ロジスティクス関連企業の配送センターとして賃貸契約することで継続性の高い利益を生み出すなど、当社が所有する不動産を有効活用し事業収益のひとつとしています。

拠点



本社・市川工場



一関工場

製品情報

私たちアズマプレコートの製品は、家庭用品、建材から自動車、精密機器など多岐に渡る分野に使用され、毎日の暮らしを支え、より豊かな社会を作る一助となっています。遮熱・耐久・防汚などの機能性やカラー・クリアー塗装などの意匠性を持たせた多彩なプレコート素材は、さまざまな産業と関わっています。

家庭用品関連



システムキッチン



冷蔵庫

炊飯器

住宅関連



住宅用外壁素材



住宅用屋根素材

電気スイッチカバー

店舗関連



生鮮冷蔵販売ケース



アルミ軽量シャッター

自動車関連



パントラック架装



ナンバープレート

ガスケット

オフィス関連



スライドドア



照明器具

ホワイトボード

ディスプレイボード関連



案内板



案内板

交通標識

精密機器関連



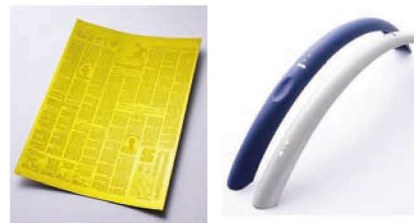
デジタルカメラ



衛星放送用アンテナ

DVDプレーヤー

その他



印刷用感光性樹脂版

自転車用泥除けカバー

塗装技術

耐食、遮熱、耐摩耗・加工性等の用途による「付与性能」、意匠塗装、部分塗装、ガードフィルム等の「機能塗装」、エコ&エコを追求した「環境対応」など多彩な塗装技術でニーズに応えます。

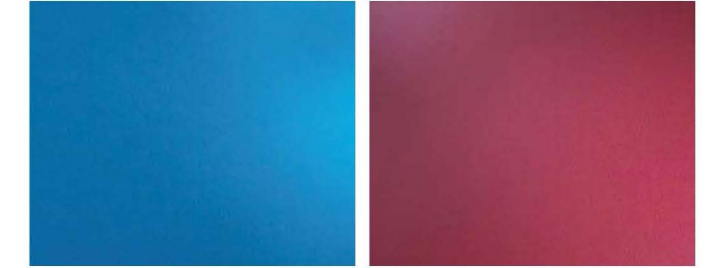
意匠塗装

木目調塗装など、高度にデザインされた複雑な意匠を塗装できるので、建材などに使用されています。



耐候性クリアー塗装

無機系塗料を使用し、耐候性に優れています。屋根、外壁等屋外で使用されています。



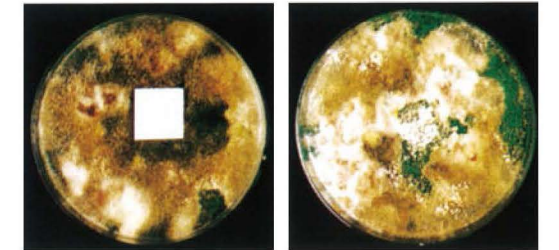
部分塗装

特殊な塗装ロールで部分的に未塗装部をつけることにより溶接が可能となるプレコートで、屋根材等に使用されています。



抗菌塗装

大腸菌、雑菌、カビなどの繁殖を抑え、安全性も確認されています。鉄・ステンレス・アルミニウム等に塗装ができ、浴室・台所・トイレなどの壁、医療・養護施設、食品関係等で採用されています。



中央の四角の部分が抗菌塗装した材料。

中央の白っぽい部分が抗菌塗装をしていない材料。

リソール塗装

立体的な模様(特殊塗装を採用)による高級感が得られ、内外装材に使用されています。

耐汚染性塗装

耐酸性・耐アルカリ性に優れ、環境汚染対策塗装として外壁材など屋外仕様に最適です。

非粘着塗装

耐熱性があり、汚れが付着しにくく除去しやすいので、キッチンまわりに使用されています。

潤滑塗装

潤滑性を持たせた塗料を使用し、摩擦・摩耗の低減を目的としてプレス加工時のカブリや耐疵付性向上のために使用されています。

塗装材料

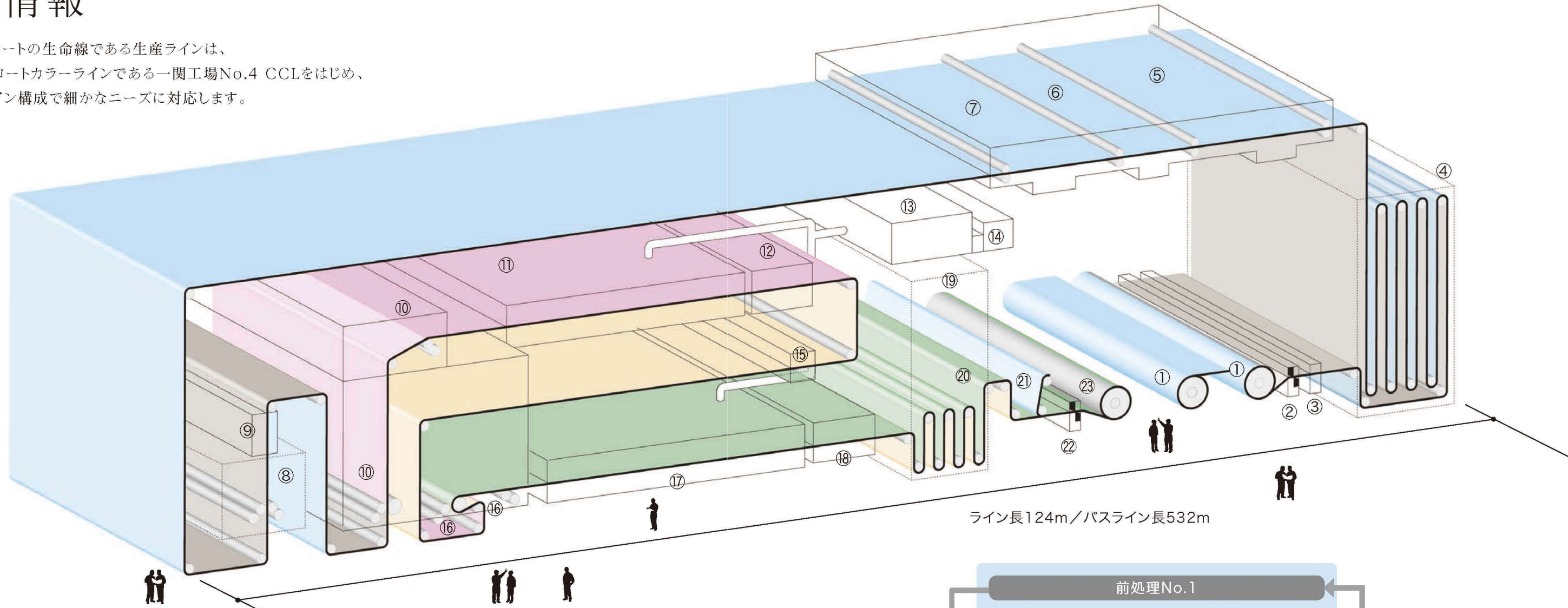
アズマプレコートでは、建材、家電、屋根、容器など様々な用途に応じて塗料の種類を選択しています。

一般的には、ポリエステル系の塗料が主流ですが、他にもアクリル、高分子ポリエステル、シリコンポリエステル、エポキシ、フッ素など、最適な性能を出すことのできる塗料もご用意しています。

塗装の種類	曲げ加工	耐候性	耐食性	価格	代表的用途
ポリエステル	○	○	○	手ごろ	一般建材・輸送機器
アクリル	○	△	○	手ごろ	防音壁・銘板
高分子ポリエステル	◎	×	○	やや高	家電・内装建材
シリコンポリエステル	△	◎	○	やや高	高級建材・屋根
エポキシ	○	×	◎	手ごろ	容器・下塗り・裏面
フッ素	◎	◎	◎	高	超高級建材・屋根

設備情報

アズマプレコートの生命線である生産ラインは、最新鋭プレコートカラーラインである一関工場No.4 CCLをはじめ、特徴あるライン構成で細かなニーズに対応します。



ライン長124m/パスライン長532m

CCL

最新鋭プレコートカラーライン (No.4 CCL)

前処理No.1

- ⑤脱脂
- ⑥ブラッシング
- ⑦水湯洗

脱脂・水湯洗によりコーティング前に鋼板を洗浄します。



前処理No.2

- ⑧ケミコーター
- ⑨ケミドライヤー



高度の塗料密着性と耐食性を得るために、まず前処理を施します。

塗装

- ⑩No.1コーター
- ⑬No.2コーター




選び抜いた塗料を使用し、要求される色調・意匠を表現する塗装装置。次の焼付炉と共に2コート・2ベーク方式を採用しています。

焼付

- ⑪No.1オープン
- ⑬ヒュームインシネレーター
- ⑭廃熱ボイラー
- ⑰No.2オープン

塗料を適切な条件下で乾燥・焼付する炉。ヒュームインシネレーターとは環境に優しい脱臭装置です。

冷却

- ⑫No.1冷却装置
- ⑮マークプリンター
- ⑱No.2冷却装置

製品巻戻し

- ⑲出側アキュムレーター
- ⑳表面検査計
- ㉑保護フィルム貼付装置
- ㉒出側シャー
- ㉓テンションリール^{※2}




㉑保護フィルム貼付装置
プレス加工時などにキズがつきにくいよう片面に保護フィルムの貼付けが可能。

㉓テンションリール^{※2}
塗装製品を、必要に応じた質量まで巻取る。(※2 内径φ508mm)

コイル払出し

- ①ペイオフリール^{※1}
- ②入り側シャー
- ③ジョイナー
- ④入り側アキュムレーター




①ペイオフリール
素材コイルを払出し、製造ラインに乗せる。(※1 内径φ508mm)